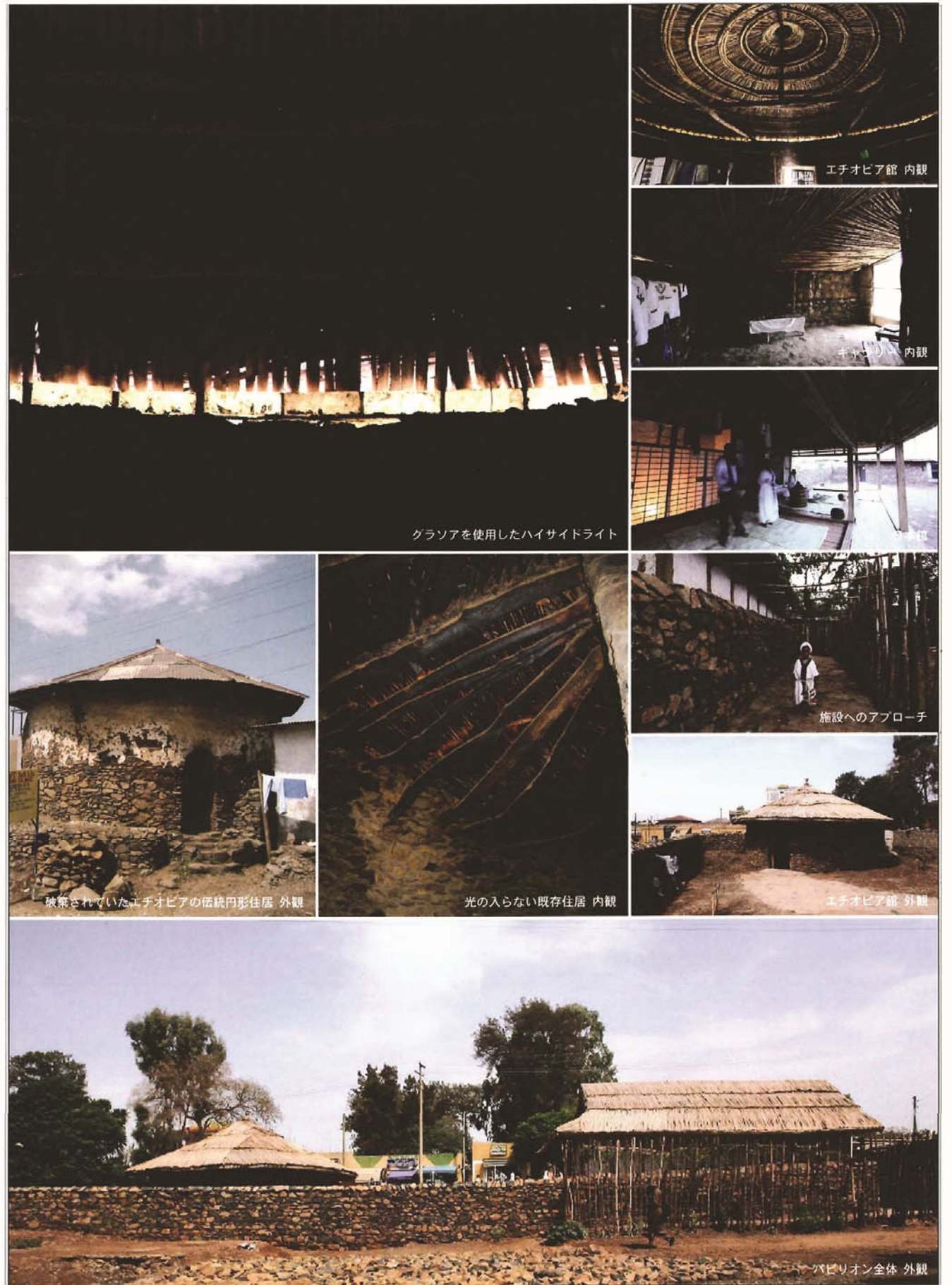


登録番号	20083	作品名	ミレニウム・パビリオン ーエチオピア・ゴンダール市ー		
使用製品 (○をつけてください)	ガラスブロック グラソア	ネオパリエ チュービー	ラピエ アクラス	フィノ ベルーナ	ファイアライト その他の製品



エチオピア館 内観

コメント このプロジェクトは、エチオピア暦2000年を祝うために、2007年に在エチオピア日本大使館から依頼されたミレニウム・パビリオンである。建設地はエチオピアの第二の都市、ゴンダール市で、世界遺産として登録されている、美しい古都の中心にある公園の中である。この建築の基本コンセプトは、二つの国の使われなくなった古民家を「リ・ロケーション」によって融合し、新たな社会・文化・環境施設を作ることであった。ここで大事にしたことは、先進国の日本からお仕着せのような施設を作りたくなかったということである。そのために、エチオピアの基本的な技術の「積む」「結ぶ」「塗る」をベースにしながら、新たな機能の空間を作ることを目指した。具体的には、現地の石積みの伝統的な円形の民家を展示販売スペースにするために、「グラソア」を石積みと同じ技術で積み上げることにより、ハイサイドライトが生まれ、空間が大きく変化した。



エチオピア館 内観

エチオピア館 内観

グラソアを使用したハイサイドライト

施設へのアプローチ

破壊されていたエチオピアの伝統円形住居 外観

光の入らない既存住居 内観

エチオピア館 外観

パビリオン全体 外観